

<単元の指導計画>

全 13 時間 商業科：総合実践

授業日時	時間	学習内容	期待する生徒の活動	学習課程 (使用教材)
9月24日(月) 6校時 14:25~15:15		オリエン テーション	「総合実践」のなかで、現実に対応した金融経済に関する知識を体得することを目的に授業を行うことを理解する。	・今回の授業内容、目的を理解する。 ・使用教材の確認 生活設計・マネープランゲーム ローン&クレジットのABC ライフステージで学ぶ銀行 知ろう!学ぼう!お金の使い方
9月28日(金) 1校時 8:55~9:45 10月1日(月) 6校時 14:25~15:15	2 時間	生活設計 マネープラン ゲーム	・カードゲームをとおして、人生における収支のバランス(お金との関わり方)について考える。 ・班で相談して、決定していく。 ・お金との関わりの中での疑問や気づきをまとめる。	・生活設計・マネープランゲームを実施する。 *今回は偶然性のゲームとする。 ・ゲーム結果は、班ごとにワークシートに記入していく。 ・お金との関わりについて、疑問や気づきを個別のワークシートにまとめていく。
10月5日(金) 1校時 8:55~9:45	1 時間	ライフプラン と 家計管理	・カードゲームをとおして体験した内容について、理解を深める。	・ロンクレABCp2~7 ・ゲームの振り返り ライフプラン・ライフイベントとお金(収入と支出)について確認する。 ・非消費支出・可処分所得・消費支出について理解する。
10月15日(月) 6校時 14:35~15:20	1 時間	ローン について	・人生の中で「お金を借りる」場面とは(ローンを組む) 家を買う 車を買う など	・ロンクレABCp8~11 ・シミュレーション 毎月75,000円預金して、3,600万円のマンションを購入するには何年かかるか? ・ローンを活用するメリット・デメリット ・ローンの種類 ・間接金融と直接金融
10月19日(金) 1校時 8:55~9:45	1 時間	クレジット について	・みんなが持っているカードは ・クレジットカードを使う場面 手持ち現金が足りない 海外旅行に行く など	・ロンクレABCp12~15 ・クレジットの仕組み(ローンとの違い) ・クレジットのメリット・デメリット
10月22日(月) 6校時 14:25~15:15	1 時間	信用 について	・お金を借りるには「信用」が必要であることを理解する。	・ロンクレABCp16~19 ・高校生でも持てるカード、持てないカードの違い ・信用=4つのC ・担保について
10月26日(金) 1校時 8:55~9:45	1 時間	契約 について	・契約は、双方に義務と権利が発生する法律上の拘束力がある約束ごとであることを理解する。	・ロンクレABCp20~23 ・身の周りにある様々な契約について ・契約の取り消しや契約違反について

11月2日(金) 1校時 9:05~9:50	1 時間	金利 について	<ul style="list-style-type: none"> ・借りたお金には、利息を払う必要があることを理解する。 ・利息は金利によって異なる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロンクレABCp24~27 ・利息=元金×金利×借入期間 ・金利の決まり方 ・固定金利と変動金利
11月5日(月) 6校時 14:25~15:15	1 時間	返済 について	<ul style="list-style-type: none"> ・返済方法の種類 ・返済方法で返済額が違ふことを理解する。→返済方法のメリット・デメリットを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロンクレABCp28~31 ・返済方法の種類、それぞれの特徴を理解して返済計画を立てる重要性を理解する。
11月9日(金) 1校時 8:55~9:45	1 時間	多重債務 ・ 個人信用情報機関 について	<ul style="list-style-type: none"> ・お金を返すためにお金を借りる悪循環=多重債務について理解する。 ・多重債務者の発生を防ぐためにローンやクレジットの利用状況は記録されていることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロンクレp32~37 ・なぜ多重債務に陥ってしまうのか。 ・自己破産とは。 ・個人信用情報機関の種類・役割について理解する。
11月16日(金) 1校時 8:55~9:45	1 時間	銀行について 預金・為替	<ul style="list-style-type: none"> ・銀行に預金するメリットを理解する。 ・安全性・流動性・収益性の3つの指標を理解する。 ・預金は、支払い・決済手段として利用され、現金と同様にお金としての働きをすることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージp2~9 ・預金のメリット「安全・便利・お得」 ・金融商品を選ぶ際の3つの指標「安全性・流動性・収益性」 ・為替は、銀行の三大業務のひとつ。 ・支払いに利用できる預金口座のお金を「預金通貨」と言うことを理解する。
11月19日(月) 6校時 14:25~15:15	1 時間	銀行について 銀行の機能・役割 貸出	<ul style="list-style-type: none"> ・経済の三主体を理解する。 ・銀行の3つの機能・役割を理解する。 ・ローン・クレジットの復習。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージp10~17 ・経済の三主体「家計、企業、国・地方公共団体」を理解する。 ・銀行の3つの機能・役割を理解する。 ・資金仲介機能、信用創造機能、資金決済機能 ・ローン・クレジットのメリット・デメリット、4つのCについて復習。
11月26日(月) 4校時 12:05~12:55	1 時間	金融経済授業に 関するまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・9月から学んできた金融経済に関する内容をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間まとめてきたワークシートを活用しながら、金融経済授業に関する振り返りとまとめを行う。
12月3日(月) 6校時 14:35~15:20	1 時間	銀行見学	<ul style="list-style-type: none"> ・百十四銀行の見学を行い、銀行の業務内容や役割などについて、実際にお話をうかがう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで学んできたなかで、疑問に思う点や実際に確認したいと思った点について、銀行見学を通して解決できるようにする。
1月22日(火) 6校時 14:25~15:15	1 時間	授業報告	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめた内容について、個人でプレゼンテーションを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「銀行について」「ローン・クレジットと返済計画について」「ライフプランニングについて」などいくつかの項目に分けてプレゼンテーションを行う。(制限時間：2分)

◆1 時間目

本時の目的：生活設計・マネープランゲームを通して、人生における収支のバランスについて考える。

学習内容	活動	備考
	<ul style="list-style-type: none"> ●人生におけるお金との関わり、収支のバランスの大切さについて、生活設計・マネープランゲームでの人生の擬似体験をとおして、体験から理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活設計・マネープランゲーム ・マネープランシート
生活設計・マネープランゲームをやってみよう！		
○生活設計・マネープランゲーム（偶然性）	<ul style="list-style-type: none"> ●班長にゲーム用カードとマネープランシートを配布。 ●ゲーム進行スライドに沿って、ゲームを進める。 →ゲームが進む中で「思い出ポイント」の意味についても考えられるようにする。 ●班長は、マネープランシートに結果を記入する。 →ローンや保険の役割についても、興味を持てるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム進行スライド 班（3人）で1台のPC画面でスライドを確認しながら進める。
○本時の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ●ゲームの結果を振り返り、どのような人生だったかを発表する。 	

◆2 時間目

本時の目的：ライフプランと家計管理のポイントについて、ゲーム結果をもとに理解を深める。

学習内容	活動	備考
○生活設計・マネープランゲーム（偶然性）	<ul style="list-style-type: none"> ●生活設計・マネープランを60歳定年まで実施。 ●貯蓄額・思い出ポイント・イベント&アクシデントカード内容の振り返り。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活設計・マネープランゲーム ・マネープランシート
ライフプラン・家計管理で重要なことは何かを考えよう。		
○ライフプラン・家計管理とは	<ul style="list-style-type: none"> ●ライフプラン・家計管理のポイントを理解する。 <ul style="list-style-type: none"> ・資金計画・ライフイベント・リスクへの対応 ・可処分所得と非消費支出（税金・社会保険料） ・収入と支出のバランスについて ●どのように生きていくか、収入に見合った暮らしになっているかを考えられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロンクレ ABCp2～7
○本時の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ●各班でまとめを行い、発表する。 	

◆3 時間目

本時の目的：ローンの仕組み、メリット・デメリットについて、調べ学習をとおして理解する。

学習内容	活 動	備考
○ローンを活用する場面	●生活設計・マネープランゲーム、ライフプランと家計管理の授業をとおして、大きな買い物をする場合には「ローン」を活用する場面があることを知る。	
ローンについて調べて考えよう。		
○ローンの仕組み ○ローンのメリット ・デメリット	●生徒用テキストを調べながら、ローンの仕組み、役割、種類などについてまとめる。 →・車や家など高額な物は、預金で購入するには何十年もかかってしまうことに気付く。 ・ローンの種類と返済期間について理解する。 ・ローンは、お金を借りて後から返済する約束のため、自分の返済能力の範囲で計画的に利用することの大切さに気付く。	・ロンクレ ABCp8~11
○本時の振り返り	●各班でまとめを行い、発表する。	

◆4 時間目

本時の目的：クレジットの仕組み、メリット・デメリットについて、調べ学習をとおして理解する。

学習内容	活 動	備考
○クレジットの意味	●クレジットは、信用を指す言葉であること。 →後払いは、利用者の「信用」によって成り立つ。	
クレジットについて調べて考えよう。		
○クレジットの仕組み ○クレジットのメリット ・デメリット	●生徒用テキストを調べながら、クレジットの仕組み、種類、メリット・デメリットなどについてまとめる。 →・ローン同様、クレジットもお金を借りることであることを理解する。 ・クレジットは三者間契約（カード利用者・クレジット会社・クレジット加盟店）であることを理解する。 ・クレジットの分割払いには手数料がかかることを知る。 ・メリットとデメリットを理解する。	・ロンクレ ABCp12~15
○本時の振り返り	●各班でまとめを行い、発表する。	

◆5 時間目

本時の目的：ローンやクレジットにおける「信用」について、調べ学習をとおして理解する。

学習内容	活動	備考
○一般的な信用	●一般的に使われる「信用」という言葉の意味 →貸した物は必ず返す、約束を守るなど、付き合いの中で積み重ねられていく。	
金融における信用について調べて考えよう。		
○高校生でも持てるカードと持てないカードの違い ○4つのC ○担保について	●生徒用テキストを調べながら、信用や担保についてまとめる。 →・高校生が持てないカード(クレジットカード・ローンカード)には「信用」が必要であることに気付く。 ・金融における「信用」＝「4つのC」 ・「担保」は、お金を返済できなくなった場合の保証として、借り主が貸し主に提供するもの。物的担保と人的担保があることを理解する。	・ロンクレ ABCp16～19
○本時の振り返り	●各班でまとめを行い、発表する。	

◆6 時間目

本時の目的：契約について、調べ学習をとおして理解する。

学習内容	活動	備考
○契約について	●「契約」は、双方に義務と権利が発生する、法律上の拘束力がある約束ごとであることを理解する。	・
契約・契約違反について調べて考えよう。		
○日常生活の様々な場面にある契約 ○契約の取り消し ○契約違反	●生徒用テキストを調べながら、契約や契約違反についてまとめる。 →・雇用契約、賃貸借契約、銀行との契約など、社会に出るとさまざまな契約に関わることを知る。 ・いったん成立した契約を後から取り消すことは、原則できないことを理解する。 ・契約違反をすると、強制執行されることを知る。 ●6時間分の授業の振り返りとまとめを行う。	・ロンクレ ABCp20～23
○本時の振り返り	●各班でまとめを行い、発表する。	

◆7 時間目

本時の目的：金利について、調べ学習をとおして理解する。

学習内容	活 動	備考
○お金を借りたら 利息を払う	●利息とは、借りたお金の利用料として、借り主が貸し主に支払うお金のこと。	
金利について調べてみよう。		
○利息の計算 ○金利の決まり方 ○金利の種類	●生徒用テキストを調べながら、金利についてまとめる。 →・利息＝元金×金利×借入期間で計算。 ・ローン金利の高低は、使いみちや借入期間、借り主の信用度によって異なることを理解する。 ・金利には、固定金利と変動金利があり、経済の状況によって上下することを理解する。	・ロンクレ ABCp24～27
○本時の振り返り	●各班でまとめを行い、発表する。	

◆8 時間目

本時の目的：ローン・クレジットなどで借りたお金を返済する方法や種類、メリット・デメリットについて、調べ学習をとおして理解する。

学習内容	活 動	備考
○返済	●ローンやクレジットでお金を借りる場合には、返済計画を立てたうえで、お金を借りる計画を立てる必要がある。	
返済方法の種類、メリット・デメリットを調べてみよう。		
○返済方法の種類 ○種類によって異なる返済総額 ○メリット・デメリット	●生徒用テキストを調べながら、返済方法の種類、メリット・デメリットについてまとめる。 →・返済方法の種類 一括返済、分割返済、リボルビング返済、自由返済があることを知る。 ・返済方法によって返済総額が違ってくことを理解する。 ・返済方法ごとのメリット・デメリットを理解する。 ・元金の返済をしなければ、いつまでも返済が終わらないことに気付く。	・ロンクレ ABCp28～31
○本時の振り返り	●各班でまとめを行い、発表する。	

◆9 時間目

本時の目的：多重債務・個人信用情報機関について、調べ学習をとおして理解する。

学習内容	活 動	備考
○借金返済のための新たな借金	●ローンやクレジットで借りたお金を返済できなくなり、返済のためにまた借金をし、返済が困難になっている状況を「多重債務」と言う。	
多重債務・個人信用情報機関を調べてみよう。		
○多重債務の原因 ○総量規制 ○債務整理・自己破産 ○個人信用情報機関	●生徒用テキストを調べながら、多重債務・個人信用情報機関についてまとめる。 →・多重債務の原因は、自分自身の借入金の返済と同じくらい、他者の債務の肩代わり（保証人）が原因になっていることを知る。 ・多重債務を防ぐための取り組みとして「総量規制」が規定されたことを知る。 ・自己破産は債務整理の1つであることを理解する。 ・ローンやクレジットの使用状況は、関係機関で共有されていることを理解する。	・ロンクレ ABCp32～37
○本時の振り返り	●各班でまとめを行い、発表する。	

◆10 時間目

本時の目的：銀行（預金・為替）について、調べ学習をとおして理解する。

学習内容	活動	備考
○百十四銀行について	●12月に予定されている銀行見学に向けて、百十四銀行について調べる。	・百十四銀行HP
銀行業務である預金・為替について調べてみよう。		
○預金をするメリット ○金融商品を選ぶ際の3つの指標 ○為替とは ○円高・円安	●生徒用テキストを調べながら、預金・為替についてまとめる。 →・預金は「安全・便利・お得」であることを理解する。 ・安全性・流動性・収益性は同時に満たせないことを知る。 ・為替とは、現金を使わずに遠隔地間でお金のやり取りをすること。 ・為替レートは「円」と外国通貨の交換比率であることを理解する。	・ライフステージ p2~9
○本時の振り返り	●各班でまとめを行い、発表する。	

◆11 時間目

本時の目的：銀行の機能・役割、貸出について、調べ学習をとおして理解する。

学習内容	活動	備考
○銀行は、どのような役割を担っているのか	●銀行に預けられたお金は、どこへ行くのか。	
銀行の機能・役割、貸出について調べてみよう。		
○経済三主体 ○銀行の3つの機能 ○間接金融・直接金融 ○貸出（ローン・クレジットの復習） ○百十四銀行見学準備	●生徒用テキストを調べながら、銀行の機能・役割、貸出についてまとめる。 →・経済三主体（家計、企業、国・地方公共団体）を知る。 ・資金仲介機能、信用創造機能、資金決済機能を理解する。 ・間接金融・直接金融のお金の流れを理解する。 ・4つのC、返済方法によるメリット・デメリット、多重債務について復習する。 ●百十四銀行の見学で知りたい事などの書き出し。	・ライフステージ p10~17
○本時の振り返り	●各班でまとめを行い、発表する。	

◆12 時間目

本時の目的：金融経済教育授業のまとめを行う。

学習内容	活 動	備考
○調べ学習内容の振り返り	●9月から行ってきた金融経済授業内容について、ワークシート、テキストを見直しながら、理解できた内容や感想をまとめる。	・ワークシートファイル

◆13 時間目

本時の目的：金融経済教育授業のまとめとして、プレゼンテーションを行う。

学習内容	活 動	備考
○各自作成したPPT資料を活用し、プレゼンテーションを行う	●班内で担当を決め、それぞれの項目についてまとめた内容をプレゼンテーションする。 *制限時間：2分間	・PPT資料
○生徒同士で評価を行う		